

受診したら、どんな流れになりますか

「運転免許外来」でのスケジュール



「認知症」の診断に関する検査などは、「運転免許外来」と「もの忘れ外来」で違いはありません。両方とも診断がつくまで**最低3回**の来院が必要です。

車やバイクを運転することは、日常生活よりも注意力や集中力を必要とするため、注意力や集中力をみる心理検査を追加しました。

また、完全予約制にし、より丁寧にお話を聞く時間をもうけています。

初診日

土曜日

- 臨床心理士が、本人とご家族と話をおうかがいし 運転に必要な注意・集中力も含めた心理検査を実施
- 医師による問診 検査日・結果説明日の調整

検査日

平日

- 認知症の鑑別診断に必要な 血液検査・心電図・脳の画像検査・脳波などの検査実施
- ※ 検査内容は、患者さんにより変わることがあります。

結果説明日

土曜日

- すべての検査結果を踏まえ、結果をお伝えします。
- ソーシャルワーカーが生活面での相談に応じます。

運転免許証の交付は、公安委員会が判断をします。

病院や医師ではありません。

川崎医科大学附属病院「運転免許外来」では、様々な職種が連携して、来られた方の病気について生活について一緒に考えていきます。